



ふれあい

発行者 真備中学校区
人権学習推進委員会
事務局 倉敷市真備公民館
倉敷市真備町箭田1685
TEL 086-698-0042

令和8年2月1日(日)

真備・真備東中学校区

合同研修会

まず、児童生徒による人権作文の発表がありました。学校で学んだこと、家族のこと、友達のこと、自分自身のことなど、一人一人が周りの人と向き合い、将来に向けてしっかりと考え、歩んでいる姿が素晴らしいかったです。純粋な人権感覚に私たち大人も学ぶところが多かったです。

後半は、京都フィールドワークへの参加報告がありました。建築や庭園、芸能等の優れた伝統的文化や歴史について学びました。



人権作文発表者		
真備陵南高等学校	3年	田村千華 「こころ」を知りたい
真備陵南高等学校	1年	飯田昌翔 きっかけ
岡田小学校	6年	長谷咲穂 いつもありがとう
箭田小学校	4年	清水太賀 初めての福祉
真備東中学校	2年	大城功己 好きなものを好きなままで
真備中学校	3年	平松俊斗 大切な友

初めての福祉

箭田小学校 清水太賀

僕の通っている小学校では、総合的な学習の時間に福祉について学習します。

二期期のはじめ、担任の先生から、「福祉とは何か知っていますか？」と聞かれたとき、「聞いたことはあるけれど」という程度で、意味を正確に答えることができませんでした。そこから福祉についての学習が始まりました。調べてみると、「福祉」とは、「すべての人が幸せになり、その幸せをみんなで守っていくこと」ということが分かりました。今までは何も考えていなかった福祉のことを、この時から考えるようになりました。

その後、道徳の「点字メニューにしようせん」という話で、点字のことに

ついて学習しました。点字は視覚障がいのある人にとって、とても大切なことが分かりました。

また、「ハートフル人権学習」では、点字について、さらに詳しく学び、体験したりすることができました。点訳活動をしてもらえる講師の先生方に、てんびつの持ち方や点の打ち方、かなや数字、アルファベット

の表し方などを教えていただきました。普段の学校生活ではできないようなことを体験することができ、とても楽しかった気持ちと同時に、点字を作る人の大変さも知ることができました。

学習発表会では、福祉について自分が興味をもったものについて調べ、調べたことを発表しました。僕たちのグループは、「点字と白杖」について調べました。調べていくうちに、点字は僕たちの身の回りにたくさんあること、視覚障がいのある人が安心・安全に過ごすために、僕にも気を付けることやできることがあることを知ることができました。他のグループの人たちも盲導犬や手話を聞くことなど知ることができ、発表を聞くことなど知ることができ、とても勉強になりました。

二期期の福祉の学習を通して、現在はいろいろなところで福祉の取り組みがされていることが分かりました。僕たちはだれも一人では生きていくことはできません。家族や友だち、地域の方など、社会のみんなが助け合い、支え合って生きていけるような、世の中になればいいと思います。

第2回人権教育講演会

手話と私

12月7日(日)

～たくさんのありがとうを込めて～

厚生労働大臣公認手話通訳士 井上 宏美 先生

聴覚に障がいがある両親のもとに生まれ、幼い時から手話を使ってこられた先生。常に笑顔を絶やさず、優しい口調で体験に基づいたお話をしてくださいました。手話は手の動きだけで伝えるものと思っていましたが、動作の大きさや表情、そして、顔と顔を合わせて初めて伝わるのだということ学びました。「手話には心と心を通わせる、そんな魅力がある。聞こえない人と聞こえる人をつなぐ『結(ゆい)』としてももう少し頑張ろう。手話と出会えてありがとう。」と感謝の言葉で、最後締めくくられました。



(手話で「ふるさと」を一緒に歌いました)

参加者の感想

- ・手話の魅力がとても伝わった講演会でした。先生の表情がとても豊かですてきでした。
- ・今日の講演は大変おもしろく、ためになりました。人間は言葉(発声)でしか意思や感情を伝えられないと思っていたので、手話が言葉の代わりになり、ちゃんと伝わるのがわかり、すごいなと思った。

倉敷市まびの道との ふれあい交流会

令和8年

1月21日(水)



「倉敷市まびの道」は就労継続B型事業所です。事業所でどのようなことをしているのかを知っていただくために、通所されているメンバーさんと一緒に作業を体験しました。



自動車部品やろうそくの組み立て、ネジの封

入の3つの作業を体験しました。どれも丁寧かつ速さが求められます。集中力と根気が必要で、見た目以上に大変な作業でした。



作業後には、メンバーさんと職員の方々による銭太鼓の披露もありました。酒賀所長さんから事業所の詳しい説明もあり、より理解を深めることができました。

倉敷まきび支援学校 清掃活動 7月2日(水)

公民館に毎年清掃に来てくださっています。今回は窓掃除を中心にしていただきました。午前中にもかかわらず、気温は30℃を大きく超えていました。汗だくになりながらも、無言で黙々と作業をしていました。窓ガラスの汚れや窓枠にたまったごみをきれいに取り除き、丁寧に拭き取っていました。きれいになった窓ガラスから差し込んでくる日差しがとてもまぶしく感じられます。生徒のみなさんありがとうございました。



人権ポスター・標語 展示

11月21日(金)～11月27日(木)「まびふれあい公園 多目的室」、11月29日(土)～12月10日(水)「真備公民館 ロビー」において、真備町内の小・中学校から募集した人権作文と人権標語を展示しました。

今年は多くの方に見ていただきたいと思い、「まびふれあい公園」でも展示をしました。公園に遊びに来られた家族連れや研修に来られた団体の方にも見ていただく機会が作れましたが、もっとたくさんの方にも見ていただけるよう、工夫していきたいと考えています。



人権コーナー (真備公民館内)



公民館1階ロビーに人権コーナーを設けています。
真備・真備東中学校人権学習推進委員会の活動の様子を紹介した掲示物や人権に関する書籍を置いています。書籍は現在36冊です。絵本、小中学生や一般を対象とした本などがあります。自由に閲覧できます。貸し出しも行っていきますので、ご利用ください。



令和7年度 人権ポスター・人権標語優秀作品



箭田小 2年 土師 三佳

人権ポスター優秀作品



箭田小 6年 中野 恵麻



呉妹小 3年 菅崎 温大



呉妹小 5年 丸山 祐身



二万小 4年 芥末 慈康



二万小 1年 戸羽 由梨香



真備中 3年 眞治 愛来



真備中 3年 福馬 泉絵



真備中 2年 田淵 愛実

倉敷市人権ポスター 最優秀賞



箭田小 6年 小林 姫愛乃



真備中 3年 廣田 愛生

人権標語優秀作品

箭田小学校

3年 瑞岡 景笑

5年 笠原 綾乃

呉妹小学校

1年 土井 陽生

4年 三宅 彩優

二万小学校

3年 戸羽 慶雄

6年 田淵 智輝

真備中学校

1年 土居 蘭

2年 徳田 宗士

3年 三宅 菜実

助け合い 友だちいっぱい うれしいよ

だれだって すてきなところ きっとある

みんなであいさつ えがおをひろげよう

「ごめんね」の その一言で 仲直り

まろうよ みんなの心 大切に

だれもが 自分の個性を 自信へ

周りの人を 自分のさしで 測らないで

縮めよう 自分と相手の 心の差

見てないようで見えている 優しさも悪さも

広報紙「ふれあい」は、まちづくり推進協議会の皆様のご協力により、配付しております。